

2024 年度日本農学会シンポジウムプログラム

統一テーマ：「国際貢献する日本の農学」

主な対象：一般、学生・大学院生、若手研究者

日時：2024 年 10 月 5 日（土） 10 時より

場所：東京大学弥生講堂 会場参加(300 名)・オンライン参加(500 名) ハイブリッド開催

主催：(一社)日本農学会

後援：東京大学大学院農学生命科学研究科、(公財)農学会

■講演時間「講演 30 分・質疑(交代)5 分」

10:00~10:07 開会挨拶・趣旨説明 会長 大杉 立

10:07~10:10 講演準備

10:10~10:40 「イネの分子育種を用いた食料問題緩和へのチャレンジ」

名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 教授 芦苺 基行

10:40~10:45 質疑・交代

10:45~11:15 「サブサハラアフリカの食料危機に立ち向かう作物科学」

国際農林水産業研究センター生産環境・畜産領域 プロジェクトリーダー 辻本 泰弘

11:15~11:20 質疑・交代

11:20~11:50 「脱炭素世界での糖獲得戦略 -世界と協調して糖を利用していくためには-」

東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 五十嵐 圭日子

11:50~11:55 質疑

11:55~13:00 ***** 休息 —昼食— *****

13:00~13:30 「モンゴル遊牧民伝承に基づく家畜の健康維持と荒廃草原の回復」

東京大学大学院農学生命科学研究科 特任研究員 浅見 忠男

13:30~13:35 質疑・交代

13:35~14:05 「エビ類養殖業の現状と研究と技術開発を通じた国際貢献のあり方」

国際農林水産業研究センター水産領域 プロジェクトリーダー マーシー・ワイルダー

14:05~14:10 質疑・交代

14:10~14:40 「農地における温室効果ガスの発生量推定と発生削減技術」

農研機構 農業環境研究部門 気候変動緩和策研究領域 グループ長 秋山 博子

14:40~14:45 質疑・交代

14:45~14:55 ***** 休息 —10 分— *****

14:55~15:25 「環境変動対策を支える森林研究 ~長期的な観測から見えてきたこと~」

森林研究・整備機構 森林総合研究所 研究ディレクター 佐藤 保

15:25~15:30 質疑・交代

15:30~16:00 「国際農林水産業研究センター (JIRCAS) の国際共同研究」

国際農林水産業研究センター 理事長 小山 修

16:00~16:05 質疑

16:05~16:15 ***** 休息 10 分 (総合討論準備) *****

16:15~17:05 総合討論 司会 副会長 小崎 隆

17:05~ 閉会挨拶 副会長 金子 豊二